

## 平成26年度事業報告書

### 第1 会 議

平成26年度に開催した会議等は次のとおり。

行 事	開催予定月日	場 所 等
1 理事会・評議員会	平成26年6月4日(水)	新潟市 新潟東急イン
2 理事会	平成27年2月17日(火)	新潟市 新潟グランドホテル
3 副会長会議	平成26年5月26日(木)	新潟市 新潟県公社総合ビル
〃	平成27年2月5日(木)	新潟市 新潟県公社総合ビル
4 地区支会担当者会議	平成26年4月18日(金)	新潟市 万代シルバーホテル
5 評議員選定委員会	平成26年5月16日(金)	新潟市 新潟県公社総合ビル
6 女性消防団員活性化 大会検討委員会	平成26年7月18日(金) 平成26年10月3日(金)	新潟市 新潟県公社総合ビル 新潟市 新潟県公社総合ビル

### 第2 事 業

#### 1 新潟県消防大会（第65回）

- ・期 日 平成26年7月27日(日)
- ・場 所 意見発表・表彰式 小千谷市民会館  
操法競技会 白山運動公園第二駐車場
- ・主 催 新潟県・公益財団法人新潟県消防協会
- ・共 催 小千谷市・魚沼市・新潟県消防協会北魚沼地区支会
- ・参加者 操法競技会出場選手及び審査員 27チーム 250人  
消防関係者等 1,900人

《行事内容》

#### (1) 意見発表者

小千谷市消防本部 消防士長 中川 匡  
小千谷市消防団 団 員 沢中 洋介

#### (2) 表 彰

平成26年7月27日付け協会長表彰（平成25年度中の消防功労者等）

○消防職員、消防団員

(ア) 功績章

(技術部長として十年以上勤続し功績顕著と認められる者)

津南町消防団 分団長 池田 益男

(消防の改善発達に特段の功績があった者)

新潟市消防団 分団長 有田 幸雄ほか 244 名

(イ) 精績章

(30年精勤者) 長岡市消防団 副団長 小林 一福ほか 208名

(20年精勤者) 三条市消防団 副団長 小倉 孝夫ほか 915名

(10年精勤者) 小千谷市消防団 副分団長 高橋 憲一ほか 2,050名

(3) 操法競技

ア. ポンプ車操法の部 9チーム

(結果) 1位 長岡市消防団 長岡川西方面隊

2位 新潟市消防団 北方面隊

3位 村上市消防団 山北方面隊

イ. 小型ポンプ操法の部 18チーム

(結果) 1位 長岡市消防団 長岡北部方面隊 2位 小千谷市消防団

3位 長岡市消防団 栃尾方面隊 4位 佐渡市消防団

5位 胎内市消防団 6位 聖籠町消防団

## 2 殉職者慰霊祭

消防活動で殉職した消防職員、団員並びに消防活動に協力して亡くなられた方々の遺蹟の顕彰と消防活動の無事故を目的として、次のとおり慰霊祭を実施した。

- ・期 日 平成26年9月7日(日)
- ・場 所 新潟東映ホテル(新潟市中央区弁天2-1-6)
- ・主 催 新潟県消防協会
- ・参列者 昭和41年以降の殉職者遺族  
新潟県消防協会会長、副会長、理事、監事  
新潟市消防局幹部職員、新潟市消防団幹部
- ・来 賓 新潟県知事(代理:防災局長)、新潟県議会議長

## 3 防火啓発・消防団加入促進事業

これまで別々に実施してきた防火啓発事業と消防団加入促進事業について事業の見直しを行い、両事業の類似性、事業効率、経費縮減等の観点から、平成26年度は両事業を統合して実施、助成費を支給した。

- (1) 防火防災に関する知識や心構えを広く住民に周知し防災意識を高めるとともに、併せて消防団員の加入促進・確保を図ることを目的として、消防団・地区支

会が行う防火啓発・消防団加入促進活動に対して助成費を支給した。

＜支会名＞	＜事業内容＞	＜交付額＞
新 潟	入団促進・防火啓発グッズ作成・配布	262,900 円
長 岡	のぼり旗、特注ミニのぼり旗の作成、設置	215,194 円
三市北蒲原	消防広報車用 ICレコーダー、ビデオカメラ購入	162,302 円
五泉・東蒲	防火訪問・夜間防火警ら用反射チョッキ購入	100,980 円
県 央	入団促進・防火啓発グッズの作成・配布	144,518 円
北魚沼	魚沼消防フェスタ開催チラシの作成	110,000 円
南魚沼	団員勧誘・消防団 PRグッズ展示・配布	140,700 円
十日町	防火啓発グッズ携帯電話防滴ポーチの配布	145,999 円
柏崎・刈羽	防火啓発機材消防車両マグネットシール購入	120,139 円
岩 船	防火予防チラシ配布、幹部団員表示証作成	149,600 円
上 越	防火予防・加入促進チラシ、ボールペン配布	266,500 円
佐 渡	消防ふれあい広場開催による消防 PR	127,352 円
<u>合 計</u>		<u>1,946,184 円</u>

(2) 防火防災に係る広報・啓発用ビデオ・DVD を、県消防協会事務局と長岡、南魚沼及び上越地区支会の県内 4 カ所に整備して貸出等に対応した。

#### 4 災害等支援事業

大規模な災害等を受けた被災地の消防団等への支援事業

平成 26 年 8 月 20 日未明に発生した広島市大規模土砂災害の被災者・被災消防団等を支援するため、広島県消防協会に義援金を交付した。 300,000 円

#### 5 講習会助成事業

消防団員の知識技能の向上を図ることを目的として新潟県消防講習助成費支給要綱に基づく講習を実施した支会に対し、次のとおり助成費を支給した。

＜支会名＞	＜規定講習＞	＜一般講習＞	＜合 計＞
新 潟	73,700 円	250,700 円	324,400 円
長 岡	55,600 円	101,400 円	157,000 円
三市北蒲原	36,100 円	58,500 円	94,600 円
五泉・東蒲	17,600 円	21,000 円	38,600 円
県 央	36,100 円	68,400 円	104,500 円
北魚沼	19,500 円	25,000 円	44,500 円
南魚沼	28,500 円	28,800 円	57,300 円
十日町	29,200 円	26,000 円	55,200 円

柏崎・刈羽	19,500 円	36,000 円	55,500 円
岩 船	30,400 円	27,100 円	57,500 円
上 越	75,000 円	100,300 円	175,300 円
佐 渡	22,000 円	22,300 円	44,300 円
計	443,200 円	765,500 円	1,208,700 円

## 6 消防団長等幹部研修事業

消防団の幹部として、団員の指導育成のあり方や消防団の今後の発展・運営等について、必要な知識や資質向上のための研修を次のとおり実施した。

- ・期 日 平成 27 年 2 月 17 日 (火)
- ・場 所 新潟グランドホテル (新潟市中央区下大川前通 3 ノ町 2230)
- ・主 催 新潟県消防協会
- ・参集者 副団長以上の幹部団員など 68 名
- ・講演会 (講師) 松田朋恵 様 (元フジテレビアナウンサー)  
「言葉の力で繋ぐ心と体の健康」  
(講師) 坂井康一 様 (新潟県危機管理監)  
「地方創生と防災立県」

## 7 消防互助事業

### (1) 感謝状の贈呈

5 年以上 10 年未満の勤続で退会した会員 345 名に対し、感謝状を贈呈した。

### (2) 表彰状並びに退会記念品の贈呈

10 年以上 15 年未満の勤続で退会した会員 595 名に対し、表彰状及び記念品を贈呈した。

### (3) 弔慰金、見舞金の給付

#### ア 災害見舞金の給付

住家の全焼及び半焼の罹災会員に対し見舞金を支給した。 6 件 240,000 円  
(全焼 50,000 円×4 件、半焼 20,000 円×2 件)

#### イ 弔慰金の給付

・公務外で死亡した会員 43 名に対し弔慰金を支給した。 43 件 2,150,000 円  
(1 人当たり 50,000 円)

## 第 3 日本消防協会関係事業

### 1 日本消防協会が実施する次の事業の業務を行った。

#### (1) 福祉共済事業

(30 消防団 38,646 人、2 消防本部 156 人、県協会 3 人、計 38,805 人加入)

消防団員、消防職員等が死亡、障害・入院等となった場合の生活を守るための福祉共済金を給付した。

- ・遺族援護金：28件 28,000,000円
- ・生活援護金：1件 1,000,000円
- ・障害見舞金：4件 1,040,000円
- ・入院見舞金：79件 5,175,000円(うち、公務によるもの1件 22,500円)
- 合計 112件 35,215,000円

(2) 火災共済事業 (8消防団 11,428人加入)

ア 火災等の罹災を受けた消防団員、消防職員等に対し、火災共済金を給付した。

- ・火災共済金 4件 3,137,143円

イ 防火ポスターコンクールの応募

- ・応募総数 1点

(3) 消防個人年金事業

消防団員、消防職員等の老後の生活を支えるための給付事業

- ・平成27年1月5日現在 加入者942人中、年金受給者数272人

(4) 婦人消防隊員等福祉共済事業 (2防火クラブ 71人加入)

(5) 健康増進事業

12消防団等に健康増進に係る健康器具等の物品を配布した。 2,655,510円

<交付先>

<器具名>

新 潟	新潟市消防団	フェイスマスク、巻尺(50m早巻)
長 岡	長岡地区支会	拡声器・スタンド、イージーアップテントアルミ、10kgウエイトバッグ
三市北蒲原	阿賀野市消防団	フルジャケット、使い捨て防じんマスク、10kgウエイトバッグ
五泉・東蒲	五泉市消防団	リヤカーセット
県 央	三条市消防団	イージーアップテントアルミ、巻尺(50m早巻)
北魚沼	小千谷市消防団	イージーアップテントスチール
南魚沼	南魚沼市消防団	トランシーバーセット、レーザー距離計A
十日町	十日町市消防団	拡声器マイク(タイルン式・ハンド式)、レーザー距離計A、ストップウォッチ
柏崎刈羽	柏崎市消防団	イージーアップテントスチール
岩 船	岩船地区支会	イージーアップテントアルミ、ストップウォッチ
上 越	上越市消防団	トランシーバーセット、LEDヘッドライト
佐 渡	佐渡地区支会	トランシーバーセット、ストップウォッチ

(6) 女性消防団員等制服配備事業

・制服の交付

長岡市消防団 6 着、見附市消防団 1 着、新発田市消防団 1 着  
胎内市消防団 4 着、三条市消防団 2 着、田上町消防団 1 着  
南魚沼市消防団 22 着、十日町市消防団 2 着、津南町消防団 1 着  
柏崎市消防団 2 着、糸魚川市消防団 2 着、佐渡市消防団 5 着  
合 計 49 着

(7) 消防育英事業

ア 消防育英会奨学規程に基づく給付

- ・消防殉職者、公務による重度障害者、消防に協力して死亡した者の子弟  
(石田満、島田真生、清野健人、清野咲希恵、清野有希) への奨学金の支給  
5 件 1,536,000 円

イ 入学一時金の給付

- ・殉職者等子弟(清野健人、清野有希)の入学一時金 2 名 170,000 円

ウ 新潟県消防協会殉職者遺家族援護事業基金の運用規程に基づく給付

- ・殉職者等子弟(清野咲希恵)の卒業祝金 1 名 5,000 円

(8) 防災車両交付事業

消防団の防災活動のための消防車両の交付

- ア 平成 26 年 10 月 15 日 小千谷市消防団 消防団防災学習・災害活動車両
- イ 平成 26 年 11 月 21 日 上越市消防団 防災活動車(SUV型)

2 日本消防協会が実施する次の消防行事及び研修等に参加した。

(1) 日本消防協会役員会議(評議員会)

- ・期 日 平成 26 年 6 月 11 日(水)
- ・場 所 日本消防会館(ニッショーホール)
- ・出席者 藤田会長、佐藤副会長

(2) 消防団を中核とした地域防災力充実強化大会

- ・期 日 平成 26 年 8 月 29 日(金)
- ・場 所 東京都千代田区丸の内 3-5-1 東京国際フォーラム
- ・出席者 藤田会長、大島副会長、佐藤副会長、五井副会長  
上ノ山新潟市消防局長、竹下女性消防団員活性化大会検討委員

(3) 女性消防団国際会議

- ・期 日 平成 26 年 9 月 29 日(月)
- ・場 所 東京都千代田区平河町 2-4-1 都市センターホテル

- ・出席者 藤田会長、佐藤副会長  
竹下・酒井女性消防団員活性化大会検討委員
- (4) 第24回全国消防操法大会
- ・期 日 平成26年11月8日(土)
  - ・場 所 東京都江東区有明3-8-35 東京臨海広域防災公園
  - ・出場団 新潟県代表： 長岡市消防団(小型ポンプの部)
- (5) 第33回全国消防殉職者慰霊祭及び日本消防協会役員会(理事会)
- ・期 日 平成26年9月11日(木)
  - ・場 所 日本消防会館(ニッショーホール)
  - ・参列者 藤田会長、御遺族3名
- (6) 第20回全国女性消防団員活性化ちば大会  
県内から12消防団109名の参加があり、旅費等の助成を行った。
- ・期 日 平成26年11月14日(金)～15日(土)
  - ・場 所 千葉県浦安市舞浜2-50 舞浜アンフィシアター
  - ・出席者 藤田会長、新潟市消防団ほか11消防団109名
- (7) 第41回消防団幹部特別研修
- ・期 日 平成27年1月13日～16日
  - ・受講者 阿賀町消防団 団長 伊藤賢一
- (8) 第14回消防団幹部候補中央特別研修
- ア 男性の部(2人)
- ・期 日 平成27年2月4日～6日
  - ・受講者 新潟市消防団、佐渡市消防団
- イ 女性の部(2人)
- ・期 日 平成27年2月18日～20日
  - ・受講者 燕市消防団
- (9) 都道府県事務局長会議
- ・期日、場所 平成27年3月3日 日本消防会館
- (10) 日本消防協会役員会議(正副会長会議・理事会・評議員会)及び定例表彰式
- ・期 日 平成27年3月10日
  - ・場 所 日本消防会館(ニッショーホール)
  - ・参加者 藤田会長、大島副会長

まとい受賞者（新潟市消防団）、表彰旗受賞者（加茂市消防団）

#### **第4 東北地区各県協会との情報交換**

##### **1 東北地区消防連絡協議会**

東北地区（7県）の消防協会長他幹部の消防関係者が一堂に会し、各県協会との情報交換と連絡調整を行う会議であり、協議結果等を取りまとめ、消防団が抱える諸問題について研究討議を行った。最終の協議結果については、ブロック代表当番県が消防庁長官及び日本消防協会長へ要望を行った。

- ・期 日 平成26年8月1日～2日
- ・場 所 岩手県盛岡市 ホテル東日本
- ・参加者 藤田会長、大島副会長、佐藤副会長、五井副会長

##### **2 東北地区消防協会事務局会議**

東北地区の消防協会が抱える諸問題について協議し、地域消防の活性化と協会の円滑な運営を図るため情報交換等を行った。

- ・期 日 平成27年3月19日～20日
- ・場 所 福島県郡山市 郡山ビューホテルアネックス
- ・参加者 南波次長、久保職員

##### **3 北海道・東北地区消防協会実務担当者会議**

北海道を含めた東北地区消防協会の実務担当者とは日本消防協会担当者との事業情報等に係る情報交換を行った。

- ・期 日 平成26年6月19日～20日
- ・場 所 宮城県仙台市 ホテルJALシティ仙台
- ・参加者 小林局長、南波次長